

人の対話能力を拡張するアンドロイドアバターの研究開発

概要

アンドロイドアバターに映像や音などの多様な表出デバイスを統合することで、人以上に多様な表出方法を用いながら他者と対話できる対話インタフェースを実現することができます。対面に対話するより、意図や感情などを明確に伝えることができるようになります。

特徴

- アンドロイドアバターを遠隔対話のインタフェースとして用いると、アンドロイドの人らしい動きによって、対話相手は、操作者がその場にいないように対話することができます。
- さらに、アンドロイドアバターに、映像や音などの多様な表出や、人よりも丁寧な振る舞いを表出させることで、操作者がその場にいる時以上の表現能力を使った対話が可能です。
- 本年度は、昨年度のデモを進化させ、2名の人とアンドロイドアバターがインタラクションを行うデモを紹介します。

今後の展開

- 対話能力を拡張できるアンドロイドアバターを用いて、人同士のつながりを拡張することができるアバターの実現を目指します。

テーマ「万博、そしてその先へ ～科学技術が描く未来～」との関連

- 人の可能性を広げるアバター技術によって、大阪・関西万博テーマ事業「いのちを広げる」に貢献します。

